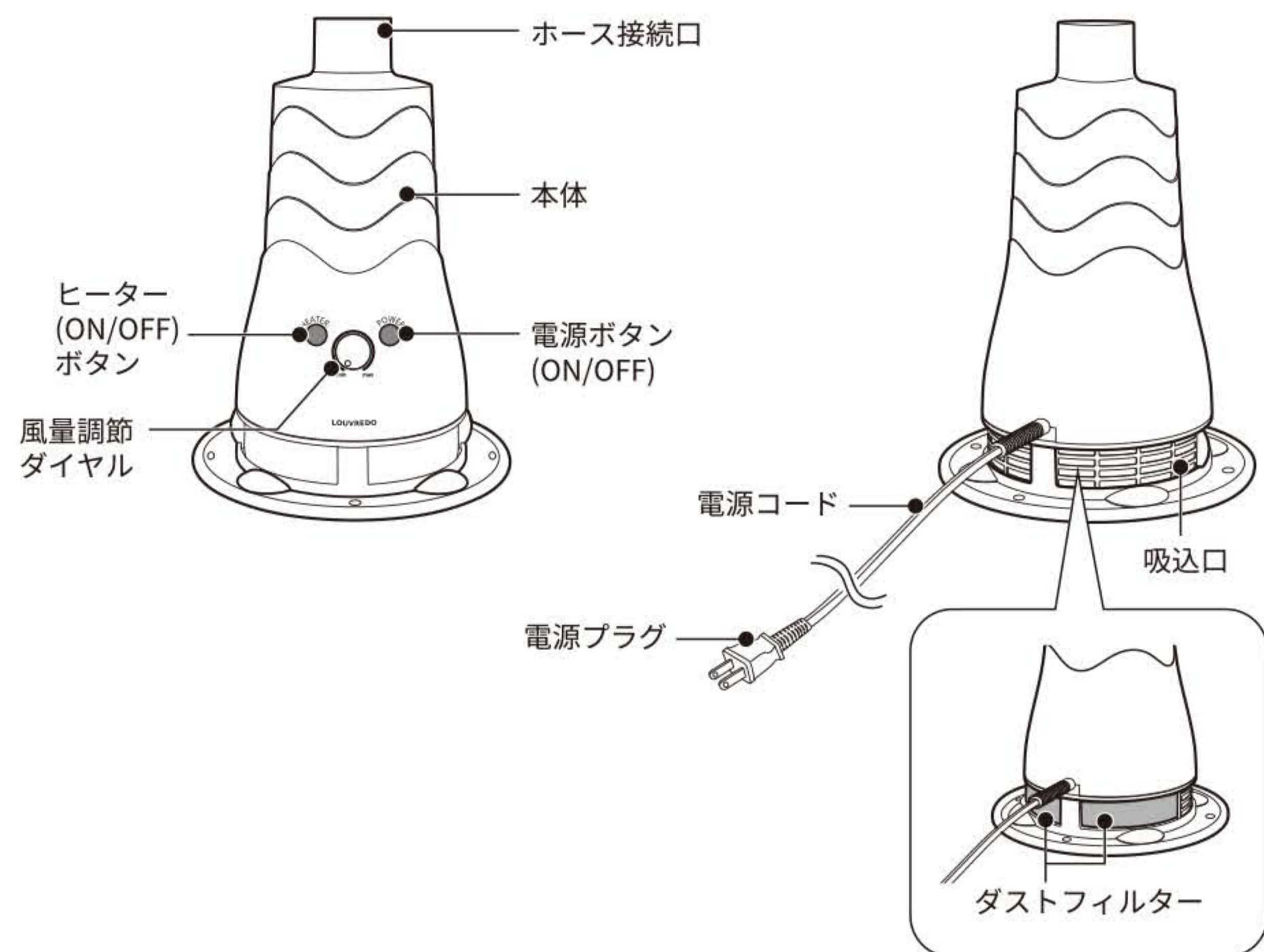


復元ドライヤーPET

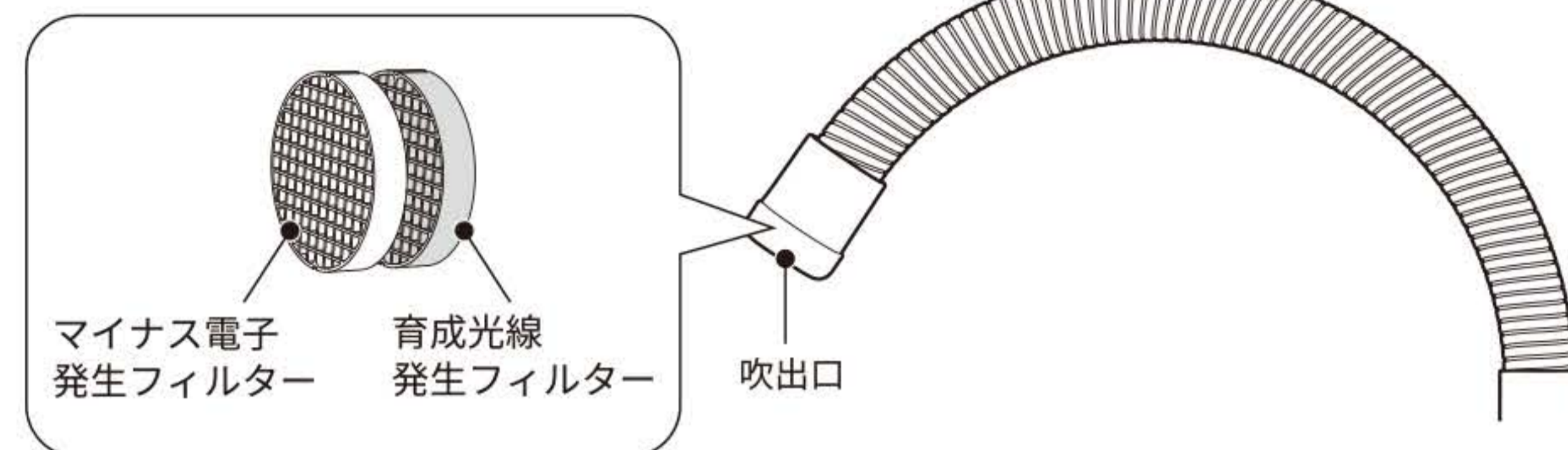
本体前側

本体後ろ側

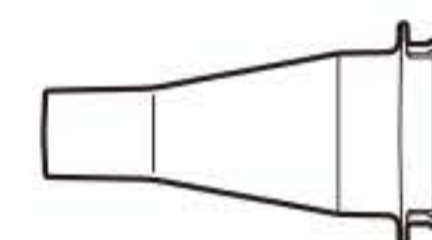


●吹出口の内側に設置された2枚のセラミックフィルターから「育成光線」と「マイナス電子」を放出します。

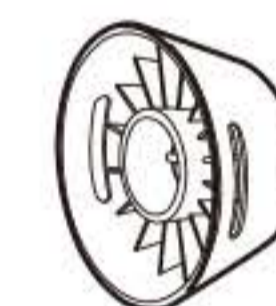
付属品：ホース



●細口ノズルアタッチメントと手元ホースアタッチメントは、ブロー・ドライが必要な場合のみご使用ください。
拡散ノズルアタッチメントはリラクゼーション用としてご使用ください。



細口ノズルアタッチメント



拡散ノズルアタッチメント



手元ホースアタッチメント

付属品について

ご使用前に、以下の付属品がそろっているかご確認ください。

細口ノズル	拡散ノズル	手元ホースアタッチメント
ホース	吸盤 × 4	取扱説明書

定格・仕様

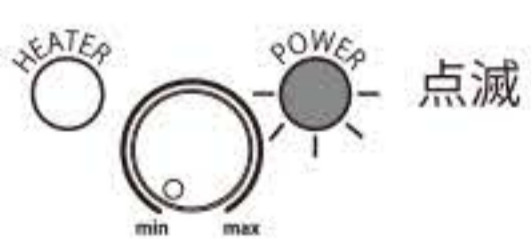
型名	LJ-365P1
電源	AC100V 50/60HZ
消費電力	800W
温風温度	LOW(HOT)：約 60°C
風量	約 1.1 m ³ /min
安全装置	モーター：温度ヒューズ、ヒーター：温度ヒューズ、電源基板：電流ヒューズ
ホース長さ	70cm
電源コード有効長	3.0m
外形寸法	約幅 254× 奥行 254× 高さ 352mm(ホース除く)
本体重量	約 3kg (ホース、コードの重さ込み)
付属品	細口ノズルアタッチメント、拡散ノズルアタッチメント、ホース、手元ホースアタッチメント：約 10 cm (収納時)、吸盤、取扱説明書・保証書 (別添え)

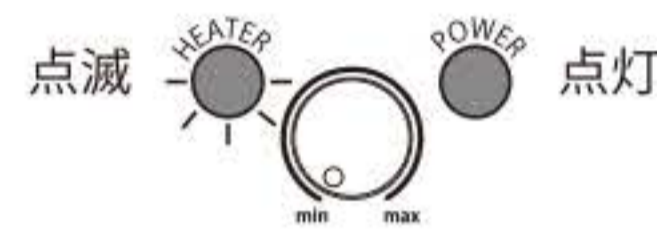
※ホース、細口ノズル、拡散ノズル、手元ホース、ダストフィルター、吸盤は消耗品のため、修理対象外となります。

*室温 30°Cの時

故障かな？と思ったら

故障かな？と思われたときは、まず以下の内容をご確認いただき、処理を行ってください。

症状・点検項目	考えられる原因	処理方法
<p>本体や温風が異常に熱い</p>	<p>手や被毛などで吸込口や吹出口をふさいでいる。</p>	<p>電源ボタンを「OFF」にし、電源プラグを抜いてから、吹出口にゴミなどが付着していないか、また吸込口やフィルターにゴミなど付着していないかご確認ください。ゴミなどの遮へい物を取り除けば再度正常に使用できます。 参照→</p> <p>遮へい物がない場合には、製品の故障が考えられますので修理をご依頼ください。</p>
<p>電源ボタンのランプが点滅し、本体が停止する</p> 	<p>ダストフィルターに、被毛やほこりなどが溜まっている。</p>	<p>電源プラグを抜いてから、吹出口にゴミなどが付着していないか、また吸込口やフィルターにゴミなど付着していないかご確認ください。10分以上待ってから、電源プラグを再度差し直してください。 参照→</p>
	<p>手や被毛などで吹出口をふさいでいる。</p>	<p>電源プラグを抜いて10分以上待ってから、再度差し直してください。吹出口をふさがないように使用してください。</p>

症状・点検項目	考えられる原因	処理方法
<p>電源ボタンのランプが点灯し、ヒーター(ON/OFF)ボタンのランプが、赤か青で点滅する</p> 	<p>異常が発生している。</p>	<p>ただちにご使用を中止してください。</p>
<p>プラグが異常に熱い</p>	<p>コンセントの差し込みがゆるい。</p>	<p>ゆるくないコンセントを使用してください。</p>
<p>風が出ない</p>	<p>電源コードが断線している。</p> <p>電源コードが断線しかけている。</p> <p>本体に異常が発生している。</p>	<p>ただちにご使用を中止してください。</p>
<p>風が出たり出なかったりする</p>		
<p>電源コードの一部が異常に熱い</p>		
<p>電源コードの一部が異常に変色している</p>		
<p>火花が発生する</p>	<p>異常が発生している。</p>	

上記のことをお調べになって、それでも改善しない場合は使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お客様相談窓口へご相談ください。

お手入れのしかた



注意

●必ず電源ボタンを「OFF」にして、電源プラグをコンセントから抜き、本体が冷えてからお手入れをしてください。

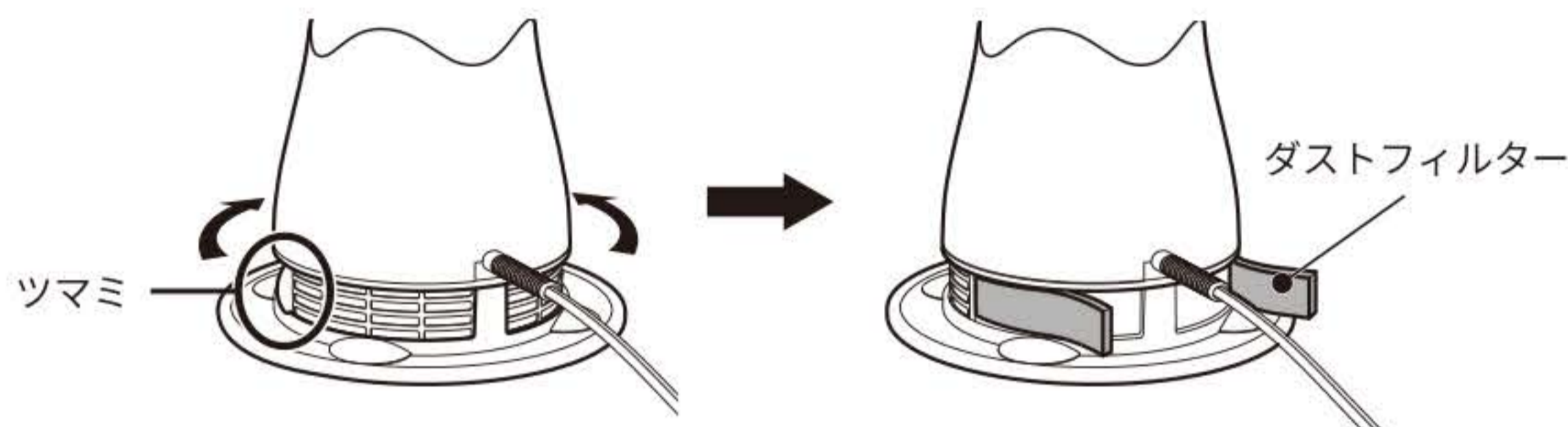
1 本体の汚れは、水または固形せっけんをとかした水を布にふくませ、固くしぼってから拭き取ってください。

- ベンジン・シンナー・灯油・ガソリン・アルコールなどは、絶対に使用しないでください。
- 整髪料や、化粧品がついたまま放置しないでください。プラスチックが劣化して、変色や破損の原因となります。



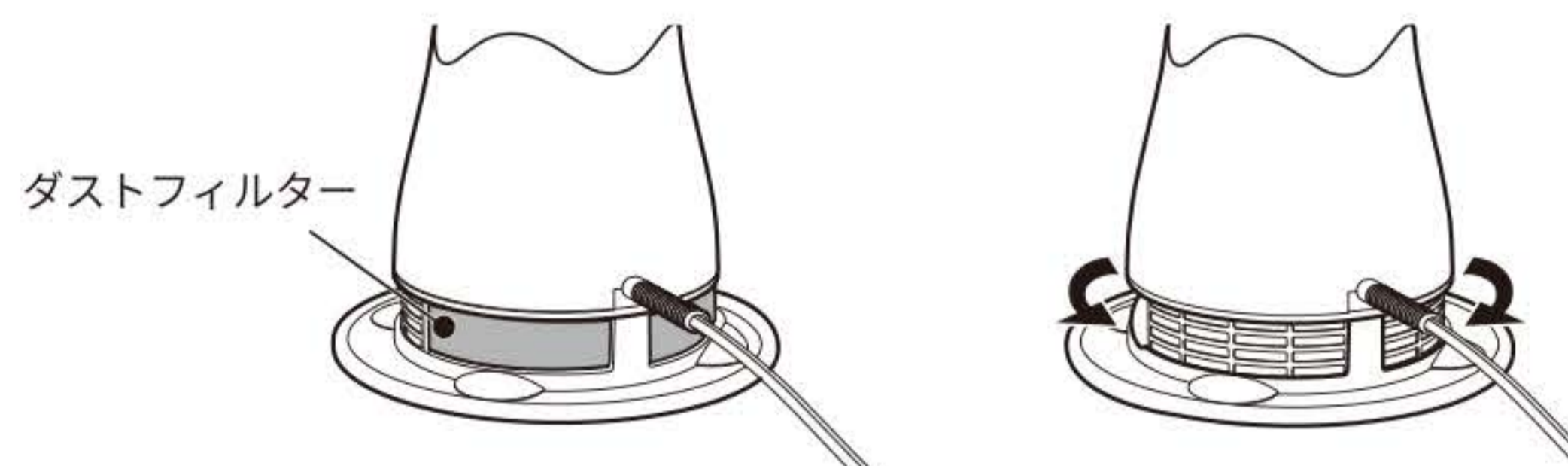
2 吸込口はご使用ごとにお手入れください。

- 本体吸込口に付着したホコリや被毛は、ダストフィルターを取り外してから、綿棒や掃除機などで取り除いてください。
- ダストフィルターの外し方
吸込口の横左右2箇所につまみがついているので、左右それぞれ本体前方向にスライドして開け、ダストフィルターをとってください。



3 ダストフィルターの汚れがひどい時は、ダストフィルターを水洗いし、よく乾かしてからセットしてください。

- ダストフィルターの取り付け方
ダストフィルターを元の場所に設置してから、吸込口のつまみをスライドし閉めてください。



注意

- ダストフィルターは、本体に必ずセットしてください。セットしないまま使用しますと、本体内部にホコリや被毛が蓄積し、故障の原因となります。
- ダストフィルターが破れた場合は、新しいものをご購入ください。
- ダストフィルターを奥まで装着してください。

保管のしかた

電源ボタンを押して、本体が停止した後、電源プラグをコンセントから抜きます。



注意

- 電源プラグをコンセントに差し込んだまま保管しますと、火災・感電事故のおそれがあります。
- 電源コードを踏んだり、ペットが噛まない場所で保管してください。
*やけど・感電・けがのおそれがあります。



注意

- お子様の手の届かない場所に保管してください。
*やけど・感電・けがのおそれがあります。
- 浴室や湿気の多いところで保管しないでください。
*絶縁劣化により火災・発煙・感電・ショートのおそれがあります。
- ヘアピン、クリップなどと一緒に保管しないでください。
*ヘアピンなどがドライヤー内部に入り、故障のおそれがあります。



注意

- 電源コードを本体に巻きつけて保管したり、電源コードがねじられた状態で保管しないでください。
*コードに負荷がかかり断線し、火災・発煙・やけど・感電・ショートのおそれがあります。ねじれている場合はまっすぐに戻してから保管してください。
- 電源コードが傷んでいる、ねじれている、熱くなっているときは絶対に使用しないでください。

